

『しつかり聞いて、しつかり実行』

就任のごあいさつ

横芝町長

伊藤いとう

齊紀せいき



6/17初登庁、役場玄関前で職員から花束を受け取る伊藤町長

この度の横芝町長選挙に際しましては、多くの皆様からのご支援をいただき、去る6月17日、新町制施行後7代目の町長として就任いたしました。

今回の選挙により町民の皆様から厳しい審判をいただきましたことは、住民意識の現れとして受けとめ、その責務の重大さを痛感しております。これからの町政の運営にあたりましては、この点に十分留意すると共に過去3期12年間にわたる議員活動の経験を生かし献身的な努力を重ねてまいる所存であります。

それには町民の声を声として広く受け入れ文字どおり「しつかり聞いて、しつかり実行」を大切にしながら次の重点施策を積極的に取り組む覚悟です。

行財政改革、情報公開

行政の全般を見直し、事業評価を行うなど簡素化し、効率的な行財政実現を目指します。

職員の意識改革を促し、民間的経営感覚を創造します。

少子高齢化に対応

少子高齢化は深刻な問題です。

そこで町全体で子育て家庭を支援すると共に、高齢者が生きがいを持つて生活出来る施策を総合的に推進します。